

**平成22年度
(第4回)
武蔵村山市社会教育委員会議資料**

平成22年11月10日(水)

武蔵村山市社会教育委員会議

事務局報告 第3回武蔵村山市社会教育委員会議会議録について

このことについて、次のとおり報告します。

第3回武蔵村山市社会教育委員会議会議録（要旨）（別紙）

※ この会議録は、武蔵村山市附属機関等の会議及び会議録の公開に関する指針に基づき公開します。

議長報告1 平成22年度都市社連協第3回役員会並びに第3回拡大役員会について

このことについて、下記のとおり報告する。

記

- 1 日 時 平成22年10月14日(木) 午後3時
- 2 場 所 さくらホール(武蔵村山市民会館) 会議室
- 3 出席者 委員2名(会長・会計)、事務局職員2名
(各市役員及び事務局職員)
- 4 内 容 (1) 平成22年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会について
(2) 平成22年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会表彰について
(3) 平成22年度「社会教育委員活動記録」の編集について
(4) その他

(資料1)

平成22年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第3回役員会・第3回拡大役員会資料

議長報告2 (社) 全国社会教育委員連合 平成22年度第2回総会について

このことについて、下記のとおり報告する。

記

- 1 日 時 平成22年10月28日(木) 午前9時半
- 2 場 所 郡山ユラックス熱海 大会議室(福島県郡山市)
- 3 出席者 浅井議長、事務局職員2名
- 4 議 事 (1) 第1号議案
第53回(平成23年度)全国大会(京都大会)について
(2) 第2号議案
第54回(平成24年度)全国大会の開催地について
(3) 第3号議案
第55回(平成25年度)全国大会の開催地区について

(資料2)

平成22年度第2回総会資料

議長報告3 平成22年度全国社会教育研究大会（福島大会）について

このことについて、下記のとおり報告する。

記

- 1 日 時 平成22年10月28・29日（木・金）
- 2 場 所 郡山ユラックス熱海 ホテル華の湯（福島県郡山市熱海町）
- 3 スローガン うつくしま、ふくしま発。地域が元気になる社会教育！
- 4 研究主題 「継承」と「創造」が循環する地域社会をつくる社会教育振興のあり方
- 5 出席者 浅井議長、事務局職員2人
- 6 内 容
 - ・基調講演
「未来設計システム思考技術で日本国民・日本国家の輝かしい未来を設計し再生復活をめざす」 講師 佐藤 安太 氏
 - ・シンポジウム
「継承」と「創造」が循環する地域社会をつくる社会教育振興の在り方
 - ・分科会「生涯学習の振興」

（資料3）

平成22年度全国社会教育研究大会（福島大会）資料

議長報告 4 第 4 1 回 関東甲信越静社会教育研究大会実行委員会（第 4 回）について

このことについて、下記のとおり報告する。

記

- 1 日 時 平成 22 年 11 月 2 日（火） 午後 6 時
- 2 場 所 都庁
- 3 出席者 浅井議長、事務局職員 2 名
- 4 議 事 (1) 大会スケジュールについて
(2) 大会資料集（案）
(3) 大会当日の職員の協力体制について
(4) 全体会会場について（定員超過の対応）

（資料 4）

関東甲信越静社会教育研究大会実行委員会（第 4 回）会議資料

議長報告 5 平成22年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会について

このことについて、下記のとおり報告する。

記

平成22年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会実施要項

項 目	内 容
1 趣 旨	多摩地区の社会教育委員が統一テーマのもと、相互に交流することにより、社会教育委員の連絡を密にし、併せて委員資質の向上を図るとともに、社会教育活動の振興に寄与する。
2 テ ー マ	「社会教育が支える地域教育の創造」 ～家庭・学校・地域の連携による新たな社会教育をめざして～
3 日 時	平成22年11月26日（金）午前10時～11時15分
4 会 場	杉並区社会教育センター（セッション杉並）ホール
5 内 容	<p>式 典</p> <p>司 会 武蔵村山市社会教育委員 開 会 都市社連協 副会長 阿部 礼子 氏 あいさつ 東京都市町村社会教育委員連絡協議会 会 長 浅井 康明</p> <p>来賓祝辞 武蔵村山市教育長 持田 浩志 氏 東京都生涯学習課長 八田 和嗣 氏 (社)社教連事務局長 林 洋子 氏</p> <p>表 彰 式 東京都市町村社会教育委員連絡協議会表彰</p> <p>各ブロック研修会実施報告</p> <p>第一ブロック 羽村市 川津 紘順 氏 第二ブロック 立川市 竹内 英子 氏 第三ブロック 町田市 藺田 碩哉 氏 第四ブロック 西東京市 濱崎 昌子 氏 第五ブロック 武蔵野市 菊池 威 氏</p> <p>閉 会 都市社連協 副会長 池田 光子 氏</p>
6 参加対象	多摩地区社会教育委員及び関係職員等

交流大会タイムスケジュール(案)

H22.11.26

- 7:00 さくらホール（武蔵村山市民会館）前集合
庁用車にて、セシオン杉並まで移動
- 8:45 生涯学習スポーツ課職員・社会教育委員 セシオン杉並集合
事前準備（事務局）
資料・表彰状・胸花・デジカメ・受付用品等の確認
カセットテープ90分・お茶セット・水10本・席札
会場設営（机、イスに張り紙等）・看板の取り付け等
受付設営
資料（プログラム）を市町ごとに袋詰め
花設置
司会者マイクテスト
- 9:30 受付開始 委員4名
※原則、市町ごとに受付・名札シール・資料等配布
※座席指定の方を適宜誘導
※受付終了後、委員1名は、舞台袖に集合（表彰の補助）
- 9:50 司会者舞台へ
9:55 1ベル（司会者）
- 10:00 本ベル
式典開始
開会の辞 副会長（多摩市）
会長挨拶 会長（武蔵村山市）
来賓祝辞 武蔵村山市教育委員会 教育長
東京都教育庁生涯学習課長
社団法人全国社会教育委員連合 事務局長
- 10:10 表彰式 表彰状・感謝状（代表受領）・前会長の順
（終了後、壇上の方は自席に移動）
- 10:40 **各ブロック発表**
ブロック発表 5団体（約30分）各ブロック5～6分程度
- 11:10 閉会の辞 副会長（稲城市）
11:15 終了（終了後、会場後片付け）
11:30 撤収

議長報告6 平成22年度関東甲信越静社会教育研究大会（東京大会）について

このことについて、下記のとおり報告する。

記

- 1 日 時 平成22年11月26・27日（金・土）
- 2 場 所 杉並区社会教育センター（セッション杉並）ホール
- 3 研究主題 “地域教育”をリードする社会教育活動の活性化を目指して
- 4 出席者 委員10名、事務局3人
- 5 その他 当日の動きなど

議長報告7 平成22年度社会教育指導者研修「地域教育フォーラム」について

このことについて、下記のとおり報告する。

記

- 1 日 時 平成22年11月27日（土）午後1時半から4時半まで
- 2 場 所 杉並区社会教育センター（セッション杉並）ホール
- 3 内 容
 - ・記念講演「次世代を育むために ～子供時代の“体験”を考える」
講師：森浩美氏（作詞家、作家）
 - ・パネルディスカッション「子供時代の多様な体験の機会を広げるために」
- 4 その他 出席者の確認
※ 関東甲信越静社会教育研究大会（分科会）終了後の開催となります。

議 題 学校支援地域本部事業について

社会教育法第 17 条 1 項の規定に基づき、次の課題について意見を求めます。

課 題 学校支援地域本部事業について

その他

次回の日程について

1月 日 ()

さくらホール (市民会館)

1月 平成23年						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

1日 (金) 元旦

4日 (火) 市役所仕事始め

10日 (月) 成人式